

グローバル展開プログラム(研究テーマ公募型研究テーマ)

◆課題:「人類の文化遺産継承のための国際共同研究」

◆研究テーマ:「新たな価値を創造する文化遺産活用の国際共同研究 ユーザー関与度深化、地域作りの視点」

研究期間:R1.10~R4.3
委託費総額:26,000千円

<研究代表者>

河島伸子:同志社大学経済学部/教授



<専門分野>

文化経済学、文化政策論

<Webページ>

同志社大学創造経済研究センター

<https://csce.doshisha.ac.jp/>

<研究目的・概要>

環境変化、技術や社会の変化により人類の文化遺産を次世代に継承していくことが難しくなっている。

人類の文化遺産継承のためにはこれをより効果的に活用して新たな価値を創造することが必要である。

・幅広いグローバルなユーザーと文化遺産のエンゲージメントを深めるためにはどうしたらよいかを知るための市場調査を行う。

・文化遺産を軸としたまちづくりの事例調査を海外で実施

文化遺産の効果的な活用方法に関する知見、具体的施策を国内外に発信する。

<研究計画の特徴>

- ・文化遺産のマーケティング、教育・学習プログラムの企画、文化政策立案に役立つ情報と知見を提供するという、政策提言志向である。
- ・海外において現地研究者と協働で事例調査を実施し、グローバルな視点から研究を進めるものである。

<目標とする研究成果>

(1)文化遺産来訪者の属性、動機、文化体験等の調査により「文化資本」と文化観光行動との関係を明らかにする。

(2)文化遺産を基軸としたまちづくりを成功に導くマネジメント、ガバナンスのあり方、地方の文化政策の特徴を明らかにする。

<将来展望>

国際学会等での研究報告に加え、英文での書籍刊行を予定する。学術的知見のみならず、政策立案に有益な示唆を示す内容を含む。